

記入例

(パートナーシップ宣誓をした方向け)
様式第1号の2(第5条関係)

千葉市結婚新生活支援事業補助金交付申請書

年 月 日

(あて先) 千葉市長

郵便番号 ○○○-○○○○
住 所 千葉市○○区○○町○-○-○
氏 名 花見川 空
電話番号 ○○○-○○○○-○○○○
メールアドレス ○○○○@○○○○.○○○○

日中連絡の取れる
番号を記入して下さい。

千葉市結婚新生活支援事業補助金の交付を受けたいので、千葉市結婚新生活支援事業補助金交付要綱第5条第1項の規定により、下記のとおり申請します。この申請書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

1 新婚等世帯について

申請者	氏名	(ふりがな) はなみがわ そら 花見川 空	生年月日	昭和・平成 ○年○月○日	年齢 (パートナーシップ宣誓時)	30歳
	※該当する方に✓を記入して下さい。	勤務先からの住宅手当の支給について <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
パートナー	氏名	(ふりがな) いなげ うみ 稲毛 海	生年月日	昭和・平成 ○年○月○日	年齢 (パートナーシップ宣誓時)	30歳
	※該当する方に✓を記入して下さい。	勤務先からの住宅手当の支給について <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
パートナーシップ宣誓年月日		○○年○月○日				

申請しない欄は空欄で構いません。

2 補助申請額について

住居費(購入・新築の場合)	契約締結年月日	年 月 日	
	契約金額(A)	円	
	支払期間	年 月 日から 年 月 日まで	
住居費(賃貸の場合)	契約期間の始期	〇〇年 〇〇月 〇〇日	
	支払期間	〇〇年 〇〇月 〇〇日から 〇〇年 〇〇月 〇〇日まで	
	家賃 <u>50,000</u> 円 + 共益費 <u>5,000</u> 円 = (B)	月額 55,000 円	
	住居手当(C)	月額 20,000 円	
	実質家賃負担額(D) = {(B) - (C)} × 支払済月数	月額 35,000 円 × 3 カ月 = 105,000 円	
	その他住居費(E) (敷金、礼金、仲介手数料、日割家賃、日割共益費)	敷金	50,000 円
		礼金	25,000 円
		仲介手数料	75,000 円
		日割家賃 (月分)	0 円
		日割共益費 (月分)	0 円
小計(E)	150,000 円		
引越費用	引越を行った年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	
	費用(F)	65,000 円	
リフォーム費用	リフォームを行った年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	
	費用(G)	65,000 円	
合計(H)	(A) + (D) + (E) + (F) + (G)	385,000 円	
補助申請額	(H)のうち、30万円(カップルともに29歳以下の場合 は60万円)を上限に記載してください。 1000円未満を切り捨てた額を記載してください。	300,000 円	

倉庫・車庫の工事、門・フェンス等の外構や、エアコン等の家電購入・設置に係る費用を除外した金額を記入してください。

(添付書類)

- ① 婚姻等を証明する書類(パートナーシップ宣誓証明書の写し、又はパートナーシップ宣誓証明カードの写し等)
- ② 新婚等世帯の住民票
- ③ 新婚等世帯の総所得がわかる書類
- ④ 市税(延滞金を含む。)の滞納がないことを証明する書類
- ⑤ 貸与型奨学金の返済額がわかる書類(当該奨学金の貸与を受けている場合)
- ⑥ 入居対象となる住居の売買契約書の写し(住居を購入した場合)
- ⑦ 入居対象となる住居の請負契約書の写し(住居を新築した場合)
- ⑧ 入居対象となる住居の賃貸借契約書の写し(住居を賃借している場合)
- ⑨ 住宅手当支給証明書(様式第2号)(住居を賃借している場合)
- ⑩ 住居の取得費、賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料を支払ったことを証する書類
- ⑪ 引越しに係る領収書の写し(引越費用に係る補助金の交付を申請する場合)
- ⑫ リフォームに係る領収書の写し(リフォーム費用に係る補助金の交付を申請する場合)
- ⑬ 工事の契約内容が確認できる工事請負契約書又は請書の写し(リフォーム費用に係る補助金の交付を申請する場合)
- ⑭ 誓約書(様式第3号の2)